

令和5年度 事業報告

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は奥能登の広範囲で家屋倒壊や土砂災害そして津波など未曾有の被害をもたらしました。わが町を含む被災地では、道路や水道管などが甚大な被害を受け、インフラや住居の再建には時間を要するため、二次避難や移住を余儀なくされる方も多く、今後の生活拠点を巡り難しい選択を迫られています。このように今回の地震により人口減少が一層加速し、センター会員の減少もやむを得ない状況となっています。

また、地域経済におけるダメージも極めて大きく、農林水産業・観光業・伝統産業等多くの産業が深刻な損害を受け、シルバー事業においても大きな影響をもたらしており、今後の課題は多く大変厳しい状況となっております

しかし、発災後大きく減少した受注は2月、3月と少しずつ回復し、請負・派遣ともに大幅な減少を避けることができました。

これも、会員の皆様方の弛まぬご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げるとともに、能登町並びに石川県シルバー人材センター連合会、更に民間企業・団体や地域住民の方々のセンターに対する深いご理解、ご協力に感謝申し上げます。

以下、令和5年度事業実績の概要について報告いたします。

1. 雇用によらない就業機会の提供事業

- (1) 民間企業や地方公共団体への訪問活動を行い、就業拡大に努めました。
- (2) 能登町定住促進協議会等の関係機関と連携を密にし、空き家や耕作放棄地の管理事業を推進し、就業拡大に努めました。
- (3) 柳田体育館及び柳田野球場の指定管理者として、周辺清掃や館内美化を積極的に行い、サービス向上に努めました。

2. 雇用による就業機会の提供事業

- (1) 一般労働者派遣事業実施事業所として、民間企業のニーズに応えるべく石川県シルバー人材センター連合会と連携し、就業機会の拡大に努めました。

3. 講習・研修事業

- (1) 会員のデジタル環境の活用を支援するため、週に2回スマートフォンやパソコンの操作方法を相談できるヘルプデスクを設置しました。
- (2) リサイクルテープを使ったかご編みの講習会を開催しました。

4. 就業支援に係る受託事業

- (1) 石川県シルバー人材センター連合会と連携のもと、高齢者の就業機会の確保を支援するための講習会を実施しました。

講習会の開催

講習名	実施期間	会場	受講者数
調理補助講習	6月21日	コンセールのと	5名
クリーンスタッフ講習	8月24日	柳田公民館	10名
水産物加工講習	10月18日 ～10月19日	コンセールのと	7名

5. 1～4の事業を推進するための諸活動事業

(1) 普及啓発活動の推進

- ① 町内及び能登町近郊のイベントにテナント出店し、センター事業の周知を図りました。
- ② 街頭にてチラシ・ポケットティッシュを配布し、会員及び就業機会の拡大に努めました。
- ③ シルバー事業の社会的意義をアピールするため、町内ゴミ拾いを行いました。

(2) 安全・適正就業の推進と事故防止

- ① 安全適正就業担当者による安全パトロールを実施し安全保護具の着用確認や熱中症予防の注意喚起を行いました。
- ② センターだよりにて健康診断の受診を推奨し、健康管理に努めました。

(3) 調査研究

- ① 今治市シルバー人材センターを訪問し、独自事業や事業運営について聞き、今後の新規事業について検討しました。

(4) 就業機会の開拓・拡大

- ① 町の広報誌に仕事募集を掲載し、就業拡大に努めました。
- ② 民間企業へパンフレットを配布し、新規就業開拓に努めました。

(5) 地域のニーズに対応した事業

- ① シルバーショップにて認知症講座を開催するなど、気軽に立ち寄れるサロンを目指しました。

(6) 新規会員の入会促進、相談・情報提供

- ① 月に2回の入会説明会のほか、入会相談を随時受付けて入会促進を図りました。
- ② 未就業会員へ積極的な声かけを行い、就業促進を図りました。